

SKYMENU 活用授業 実践レポート

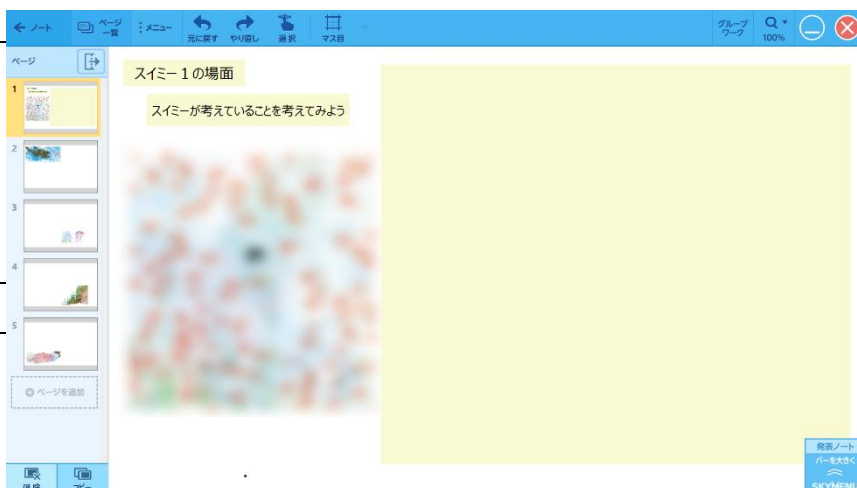
お名前	住本愛実	学校名	日置荘西小学校
実施学年	2 年	教 科	国語
単元名	スイミー		

《学びを深めたいポイント》

それぞれの場面から読み取れるスイミーの気持ちについて考え、共有し、学びを深める

《SKYMENU 活用のポイント》

授業で場面の概要を学習した後、「スイミーの気持ちを考えよう」と個別にノートを配布し、スイミーの気持ちを考えさせた。授業の終わりには画面を共有し、児童の考えを全体に共有した。



《実践内容》

	学習活動		
導 入	「場面」について抑える ・いつ ・どこで ・だれが ・何をしている のかをノートにまとめる		
展 開	その場面についての登場人物（主にスイミー）の気持ちについて考える	各自配布されている発表ノートにスイミーの気持ちを書き込む	

ま と め	考えを共有する	教師の画面共有で、児童の意見を共有する。 その際、似ている意見や異なる意見にも触れながら、各場面の感情について考えを深める	
-------------	---------	--	--

《実践を振り返って》

- ・筆記が苦手な児童も積極的に取り組むことができた
- ・吹き出しを1つにという指示は出さなかったためか、まとまりのない意見を書き込む児童もいた。
いろんなことを考えていたり、スイミーの考えがまとまっていなかったりする様子が逆にリアルでよかった
- ・全場面を1つのノートにして配布したが、場面ごとに配布→グループワークで一つのノートに集約し、児童自身がほかの児童の意見をしっかり見ることができるような展開にしても良かったかもしれない（最後に教師のまとめが必要ではあるが）